



車の衝突を受け止め、歩行者と建物を守る。
多重構造のスリーブを内蔵した高強度のポールです。

車の衝突を受け止め、歩行者と建物を守る。汎用性の高い基礎施工タイプのポールです。
多重構造のスリーブを内蔵、B114型はボラードの設置便覧HB種に対応しています。
街並みに合わせてボラード型・アーチ型が選べます。

令和3年3月
日本道路協会によりボラード(車止め)の設置便覧※が
まとめられました ※日本道路協会「防護柵の設置基準・同解説／ボラードの設置便覧」

使用目的によって2種類に分類

N型ボラード

- ・視覚的な車両進入抑止を目的にする通常ボラード
- ・車両進入の抑止を目的

H型ボラード

- ・車両の衝突に対して抵抗する耐衝撃性ボラード
- ・車両進入の防止を目的

H型ボラードの種別設定

種別	設計速度 (km/h)	車両質量 (t)	衝突速度 (km/h)	衝突エネルギー (kJ)
Hc	*1 50 以下	1.8	35 以上	85 以上
Hb	*2 60	1.8	45 以上	140 以上

*1 第4種3級同士の交差点を想定 *2 第4種2級同士の交差点を想定

01 衝突防止ポールB114型はHb種に対応

B114型はボラードの設置便覧対応商品。Hb種に対応しています。
アーチ形状のU76型も設置便覧対応商品同等の強度を持つことを確認しています。

Hb種の耐衝撃性を実車試験で確認

B114型は試験体2本で車両の衝突エネルギーを受け止め、Hb種の耐衝撃性を有していることを実車試験で確認しています。アーチ形状のU76型も同等の実車試験で強度を確認しています。



実車試験の
模様はこちら



実車試験の模様を動画で
ご覧いただけます。

多重構造のスリーブで強度アップ

支柱本体に多重構造のスリーブを内蔵させて強度アップ、耐衝撃性能と衝撃吸収性能を最大限に発揮する構造を実現しました。



02 街並みに合わせてボラード型・アーチ型が選べます

ボラード型はスチール製。白、茶の2色設定です。
アーチ型はスチール製、ステンレス製が選べ、幅は1000mm、1500mmの2種類です。

衝突防止ポール B114型 ボラード



衝突防止ポール U76型 アーチ ステンレス



衝突防止ポール U76型 アーチ スチール

